

「トンガリ△コンペ」について

山形県立米沢東高等学校

1 目 的

中高生が地域課題の解決に向けたアイディアを考えることで、地域を見つめ直す機会としたいと思います。

2 募集期間

令和7年11月～12月8日（月）必着（複数応募可）

※ 郵送、FAX、持参により受け付けます。

3 募集対象

山形県置賜地方に居住・通学する中高生

4 内 容

地域の魅力発信や課題に関する以下のテーマの中から1つ選び、それに役立つ近未来的なグッズや技術などの尖ったアイディアについて、600字以内にまとめて応募していただきます。（未来の秘密道具のようなイメージ）

【テーマ】

- ①笑顔溢れる町にする ②観光客を増やす ③選挙に行く人を増やす
- ④子供を育てたいと思うような町にする
- ⑤誰もがストレスフリーで子育てできる環境にする
- ⑥冬でも過ごしやすい環境にする ⑦自分自身が誇りを持てるような町にする
- ⑧どの年代でも過ごしやすい町にする ⑨将来帰ってきたいと思う町にする
- ⑩LGBTQの方々が生きやすい町にする ⑪誰もが悩みを相談しやすい環境にする
- ⑫山形県の教員になる人が増える ⑬その他なんでも！！

5 審査・表彰

（1）審査（12月予定）

外部有識者による審査会を行います。

【審査の観点】地域・社会への理解度、経済波及効果、独創性

（2）表彰（12月～1月予定）

最優秀（5点・賞状＋副賞）

優秀（10点・賞状＋副賞）

優良（30点・賞状＋副賞）

参加賞（応募者全員）・・・コンペ名・校名入りボールペン

※ すべての応募作品を異能vationプログラム「ジェネレーションアワード」（全国審査）へ推薦します。

6 その他

参考まで、裏面に以前の応募作品例を掲載しております。

記入例（過去の応募作品より）

＜応募用紙の文面の例＞

アイデア名「ストレスフリーな風呂上がり」（温泉で役立つアイデア）

お風呂上りにどうしても必要になるものといえば、髪や身体を拭くものであると思います。もしも、温泉に行く際の持ち物準備がなくなったら、楽だと思いませんか？

今回、私が考えたアイデアは「ヘア＆ボディドライヤー」という技術です。これは、髪と身体を同時に、速く乾かすことができるというものです。この機械をお風呂から出てすぐのところに設置することで脱衣所が水浸しになることも防ぐことができます。床に敷くタオルの替え等、温泉でお勤めになられている方の苦労も軽減できると思います。

そして、ドライヤー本体ですが、縦長のドーム型になっており、全身をムラなく乾かすことが可能です。ウイルス対策も兼ねられており、ドライヤーの外部、内部は抗菌作用のあるイオンが出ているため、感染症の面での心配も少ないです。ドライヤーの内部は、自分の好きなアロマの香りを選択し、内部に充満させることも可能で、疲れた身体を癒させます。温泉に行く際の持ち物チェックは面倒ですし、脱衣所の床が水浸しになっているお風呂屋さんに行くのを躊躇してしまうといった人も少なからずいると思います。「ヘア＆ボディドライヤー」は上で挙げた悩みを解消してくれると確信していますし、希望や夢のある技術です。これが山形、そして日本の温泉に完備されれば、間違いなく、日本の温泉業界はさらに盛り上がると思います。

＜アイデアの例＞

- ・「かかしの有機くん」・・・有機ELを活用したかかし
- ・「お年寄りと若者連携アプリ」・・・ボランティアしたい若者と、手助けしてほしいお年寄りをマッチングさせるアプリ
- ・「山形県の特産物詰め合わせ非常食セット」・・・県産の特産物による非常食のセット。賞味期限が来たら、それを食べ、新たなものを買い替えるので、そこで非常食以外のリピーターも獲得できる。
- ・「虫擬人化メガネ」・・・このメガネをかけると、虫がイケメンや美女になって人間のことで話してくれる。